



 旭区の  
都市景観資源紹介

# 旭区の 都市景観資源紹介

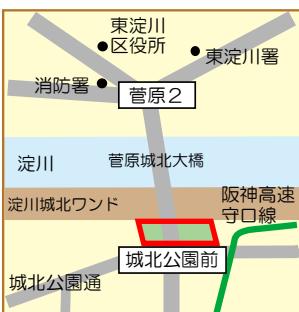
大阪市では、平成 15 年度に旭区の都市景観資源（旧・指定景観形成物）1 件を登録するとともに、平成 18 年度に旭区未来わがまちビジョン推進会議による「旭わがまちお宝発見隊」の取組みにおいて応募のあったものの中から都市景観資源の候補を選定していただき、大阪市都市景観委員会の審議を経て、平成 22 年 3 月 5 日に 3 件を都市景観資源に登録しました。

## A 菅原城北大橋



- 所在地 大阪市東淀川区豊里 1 丁目一旭区生江 3 丁目 間
- 登録年月日 平成 15 年 4 月 11 日
- 概要 大阪市で最初に有料道路の事業を取り入れて平成元年（1989 年）に完成した斜張橋で、当初普通車の通行料が 100 円（平成 26 年（2014 年）6 月 10 日から無料化された）であったことから、百円橋と呼ばれ親しまれている。2 つのタワーが他本数のケーブルに力を分散して支えている姿が美しい。この橋が架かる淀川には、ヨシ原や天然記念物のイタセンパラの棲むワンドがあり、建設にあたってはこれらの保全に配慮された。また城北公園の中を通るため景観面で数々の検討がなされた。

## 1. 城北公園



- 所在地 旭区生江 3 丁目
- 登録年月日 平成 22 年 3 月 5 日
- 概要 昭和 9 年（1934 年）開園。旧淀川の河川敷を利用して造られた約 9.5ha の都市公園で、公園内には約 1.3ha の城北菖蒲園があり、毎年 6 月には約 250 品種、13,000 株の花菖蒲が咲く。

## せんばやし ながや 2. 千林の長屋



- 所在地 旭区千林2丁目14番
- 登録年月日 平成22年3月5日
- 概要 昭和12年（1937年）建築の2階建長屋。9軒（4軒と5軒）が軒を連ね、通りに玄関と台所が面し、台所部分の屋根は入母屋式となっている。

## よどがわしきた 3. 淀川城北ワンド



- 所在地 旭区赤川4丁目、生江3丁目、中宮5丁目、大宮5丁目
- 登録年月日 平成22年3月5日
- 概要 城北公園付近の堤防に位置し、天然記念物・イタセンパラの生息場所となるなど、多様な生態系を形成している。現地ではワンドの環境を守るためのクリーンキャンペーンが行われている。

# 旭区の都市景観資源（分布図）



## 平成 15 年度登録の都市景観資源

（旧・指定景観形成物）

A 菅原城北大橋

## 平成 22 年 3 月 5 日登録の都市景観資源

- 1 城北公園
- 2 千林の長屋
- 3 淀川城北ワンド